

大学院環境情報学研究科：第5回SDGsオープンセミナー開催

SDGsが、持続可能性のある社会づくりの共通目標として世界的に注目されています。東京都市大学大学院環境情報学研究科は環境・情報・都市という3つの領域を融合するユニークな学際系大学院で、SDGsと関連性が深い研究・教育を推進しております。これまで4回のオープンセミナー「SDGsの最新動向と我々が持つべき視座」、「東京都市大学のSDGsの将来展開」、「東急グループのSDGsの将来展開と都市大の社会的役割」、「都市環境問題とSDGs～世田谷区の試み」を実施して好評を得ました。今回、第5回セミナー「SDGs時代の教育をどうするか」を企画しました。今回はSDGs時代に教育はどうあるべきなのかに迫ってまいります。これまで通り、環境情報学研究科専任教員の関連研究の紹介も交え、そのすそ野の広さを知って頂く機会、大学院への進学を考える方々への検討の機会にもいたします。皆様の積極的なご参加をお待ちしております。

記

日時・場所：2021年12月3日（金） 18:00～20:00にZoomで開催

(1) 基調講演：東京都市大学特任教授（教育開発機構）伊藤通子（45分）
「SDGs時代の教育をどうするか」

(2) 関係発表(研究教育活動紹介) (1件10分で50分)：

環境情報学研究科5領域の教員がSDGs関係の研究活動を紹介。

- ・地域都市環境＝田中章教授
- ・環境マネジメント＝大塚善樹教授
- ・情報システム＝藤井哲郎教授
- ・コミュニケーション環境＝須藤遥子教授
- ・都市生活＝沖浦文彦教授

(3) 質疑応答・総括（20分程度）

場所：新型コロナの影響、また利便性を考えてZoomでの実施と致します。
予約された方には、返信時にZoomアドレスをお送り致します。

予約連絡先：幹事の東京都市大学：西山敏樹にE-mailをお送りください。
E-mailアドレスは、nishibus@tcu.ac.jpです。

以上